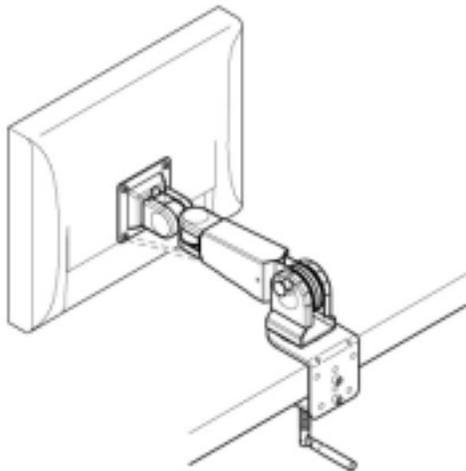


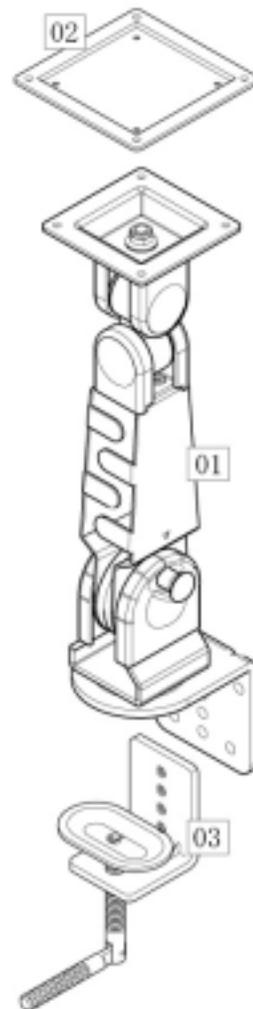
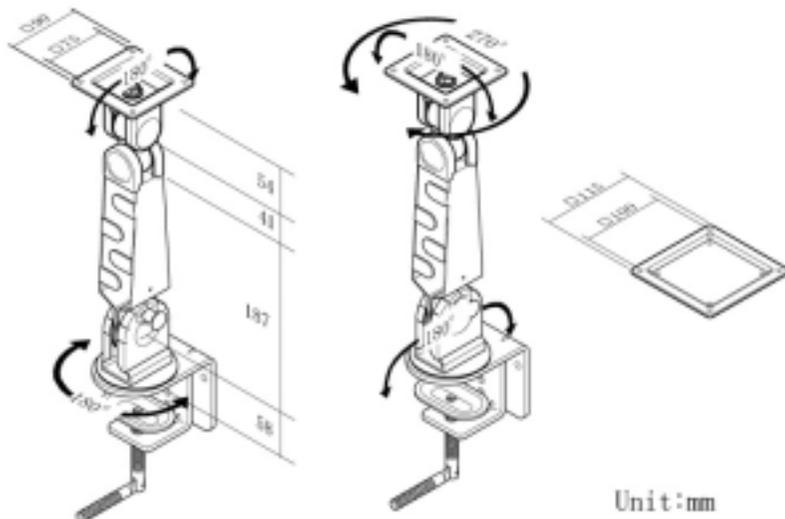
# 液晶モニターアーム LA-11



アームの組立を行う前に、本マニュアルをご一読ください。また開梱後、付属部品をお確かめ下さい。不足の部品などがある場合は、下記へお問合せください。

株式会社 ウィンテック  
 電話:03-5818-0751 FAX:03-5818-0750

## アーム可動範囲



## 構成部品リスト

- 01 アーム 1
- 02 VESA100×100取付板 1
- 03 クランプ 1

## 取付用部品リスト

- 04 クランプ用パッド 1
- 05 ボルト (クランプ組立用) 1
- 03 ネジ (液晶モニター取付用) 1

## 付属工具リスト

- ボルト締付け工具 × 1
- 保持力調節用レンチ × 1



## 注意

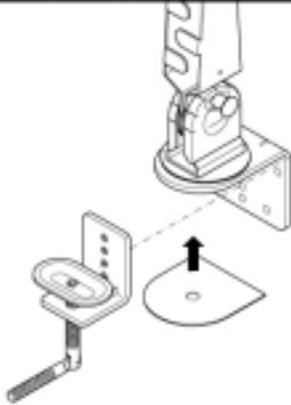
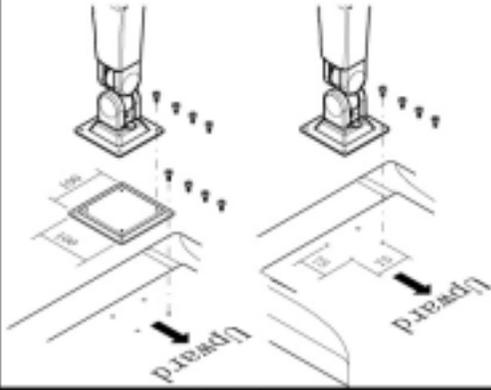
- ◆ 液晶モニターを取り付け後、アーム関節部の保持力を最適な状態に必ず調節してください。保持力が強すぎたり弱すぎると、モニター画面の角度調節の際に液晶モニターを破損してしまう場合があります。
- ◆ モニター画面の角度調節は、必ず両手を使って行ってください。片手などで安易に調節を行うと液晶モニターを破損してしまう場合があります。
- ◆ 関節部は絶対に分解しないで下さい。また保持力の調節は、関節固定ボルトのヘッドでなく、必ずナット側を回して調節を行ってください。
- ◆ その他に関しては、カタログに記載の「取り扱い上の注意事項」に従ってお取り扱いください。

# 液晶モニターアーム LA-11

組立を行う前に、下記についてご確認ください。

- A) アーム根元関節部のノブがしっかりとハマっており、アームが垂直に立った状態で動かないこと
- B) 取り付けようとする液晶モニターの取付規格が、VESAに準拠した寸法(75×75mmまたは100×100mmのピッチで4箇所M4ネジ取付)であること

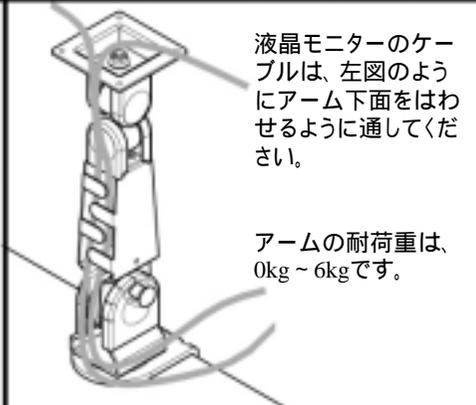
**液晶モニターの取付ピッチが100×100mmの場合は、付属の100×100mm用の取付板を介してモニターを取り付けてください。**



まず、クランプをアーム側のブラケットに付属のネジで取り付けます。ネジは最低でも2本は使用してください。

クランプとブラケットの取付位置は、アームを取り付けるテーブルの厚さに合わせて調節してください。テーブルに取り付ける際は、付属のクランプ用パッドをはさんでください。

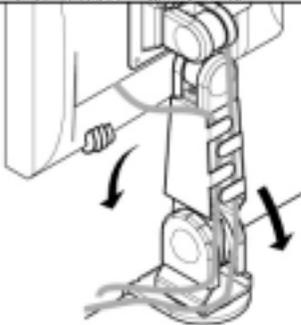
クランプは15mm～100mmの範囲で厚さの調節ができます。



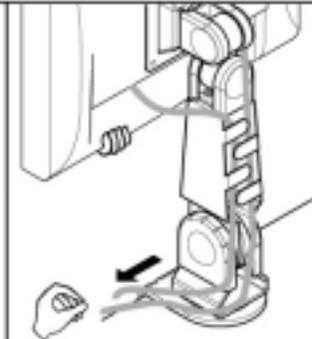
液晶モニターのケーブルは、左図のようにアーム下面をはわせるように通してください。

アームの耐荷重は、0kg～6kgです。

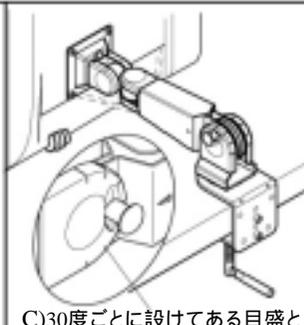
## 画面角度の調節手順



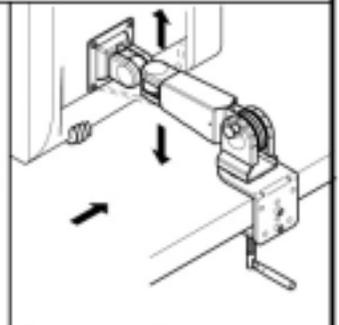
A) アームをしっかりと支え、少し前後に動かします



B) 動合スロットから外れるまでノブを引きます



C) 30度ごとに設けてある目盛と三角アイマークが合う位置の希望する角度に動かして、ノブを放します



D) アームを上下に少し動かし、ノブが完全にハマっていることを確認します

## 関節部の保持力調節の手順

液晶モニターを取り付け後、アーム関節部の保持力を最適な状態に必ず調節してください。保持力が強すぎたり弱すぎると、モニター画面の角度調節の際に液晶モニターを破損してしまう場合があります。また、モニター画面の角度調節は、必ず両手を使って行ってください。片手などで安易に調節を行うと液晶モニターを破損してしまう場合があります。

保持力調節の手順は、下記の通りです。

関節部のプラスチックカバーをはずします。

付属のレンチを使って、関節を固定しているナットを回して保持力を調節します。時計回りに回転させれば保持力がアップし、反時計回りですり減ります(下記の注意を参照)。

希望する保持力に調節したら、カバーを元に戻します。

### 【注意】

- ・必ずナット側を操作し、ボルトのヘッド側は回さないようにしてください。
- ・関節部は絶対に分解しないで下さい。